



映画のこと 手当り次第

(17)

淀川 長治

いつも思うのだけれど、毎号こんなことを書いて、はたして誰方が読んでくださって、誰方がどれくらい映画をいうものを見ていらっしゃるかがわかわからない。大人がだんだん映画を見なくなつて、年に一回なんというのがざらになつて、わたくしは心細い。

この間「水の中のナイフ」というポーランド映画を見た。

あんまり仲の良いくない夫婦が、ヨットで一日の休日を水上生活する。個人用ヨットなのであんまり大きくはない。そのヨットに一人の少年がなんとなく乗せてもらう。

この少年はすね者で、ものごとをあんまり善意に見ない。夫婦の主人のほうも妙なすね者で、この少年を馬鹿扱いする。少年はポケットに飛び出しナイフを持っている。

けつきよく、そのナイフが水の中に落ちて、その少年はあくる朝そのヨットから逃げ去るように立ち去るのだが、ナイフを落したかわりに、その少年は、若い妻君にわびしい恋をちらと抱いて立ち去る。

それだけの話だが、水の中に落ちたナイフという思いつきが大変面白かった。

× × ×

「女が愛情に渴くとき」とは嫌やな題名だけれど、このイギリス映画の原名も The Pumpkin Eater として「かぼちゃを喰べる人」という妙な題名である。この原名の出どころは、浮気で逃げ出しかねぬ女房を持った亭主はかぼちゃの中にそんな女房を閉ぢこめて逃がさ

ないようにする……そんなことを歌った古い民謡からもじつたものだそうだ。

ところがこの映画のお話は、亭主の方が浮気をして女房がヒステリーになる。つまりかぼちゃの中の女房が怒ってそれを食い破るというようなお話しになっている。

その女は最初の亭主に戦死され、つぎはヴァイオリニストと結婚したが、これもうまくいかなく子供はたくさん出来ているのだが、その亭主と別かれ、こんどはシナリオ・ライターと結婚した。最初の亭主から数えて今は八人の子持ち女。とにかく何人もの子持ち女が三度目の結婚ができるというのも外国らしい話で、日本なら二人でも子供があると、そう簡単に女は結婚出来まい。

そして彼女は九人目の子供をはらんだ。女は亭主の母にそれを打ち明けたがその母はもう生んでは駄目とこんなとさとし、それでまた困って亭主に打ち明けると、亭主は怒つてをろせと命じた。そんな女房がイライラしているときに、亭主の浮気を発見し、大喧嘩になって、部屋じゅうのものを亭主に叩きつけ、家出して前の亭主の家に駆けこんで、まだ一人者で暮らしているその男と一夜を明す。しかしやっぱり子供のことや亭主のことが気になって家に戻つてゆく。すると子供も亭主も喜喜んで彼女を迎えるというお話。

こんなストーリーイを、日本映画のプロデューサーに話して映画化したいと言つたなら殴り倒されるにちがいない。

その女房を演じるのが「奇蹟の人」でサリヴァン先生に扮したアン・パンクロフトだから面白い。実に「大人の映画」である。

× × ×

これもイギリス映画だが「孤独の報酬」というのが、ちかくアート・シアターチェーンで上映される。

イギリスの炭坑町の坑夫あがりのプロ・ラグビー選手が、下宿のおかみさんに恋をして神経衰弱みたいになるお話。

そのおかみさんには二人の幼い子供があつて、いんきで美人でもない。その女の亭主は五年前に死んでいる。五年前に死んでいるのに、この女はその亭主の靴を今も亭主が生きているみたいに毎日磨いてストープの横に飾っている。

ラグビー選手の下宿の若者は、そんな亭主思いの女ゆえか彼女にのほせ上つて、二人の子供があらうが自分の妻にしたいとあせる。

実は、死んだ亭主はこれも炭坑の坑夫で、坑内で石切りやすりがはねとんで胸に突き刺さつて死んだ。これが

自殺だった。どうして自殺したかは何となく映画の裏にかくされていてわからぬが、そのためにいろんな想像が出来る。妻がその良人に捨てられた。あるいは妻がその良人に生きる力を与え得なかった。なんともかんぐられる。それで亭主の靴を磨くのは、どうやらこれが死んだ良人へのつぐないに見えてくる。そんなややこしい事情を嗅ぎつけぬスポーツマンは、その女がいかに哀れな後家に思え、救いたい一心で、それが恋となり、女がはねのけるので一層恋ごろろをかきたてられ、あんなりうるさくつきまとい、とうとう女はノイローゼがこうじて病院で死んだ。これも映画になりにくいお話。映画になりにくい、そう私が思わず口にしたのは、映画が若者だけのためのものと思ひこんだがためで、イギリスやポーランドでは映画は五十歳になつても見るもの、だからこそんな映画がつきつきと作られているわけである。

写真はポーランド映画「水の中のナイフ」の一場面 〈映画評論家〉





● Captain



Interview
No. 13

こんにちわ船長さん

練習船 日本丸 池田 勲船長

きく人／玉奥 章
カメラ／浜岡 収

初夏のひざしが、そして緑の風が肌にこころよいこ
神戸港中突堤。これより三カ月半の太平洋横断の練習航
海に旅立つ四本マストバーク型帆船「日本丸」は、静か
に岸を離れてゆく。岸壁をうずめた見送りの人々の歓声。
天をつく四本マストの檣頭にはためく日章旗がコバルト
ブルーの大空にはえてひとさわ美しい。白い作業服、黄
色の帽子の練習生が、するととヤードへかけあがる
と、整然とした登櫓礼が展開された。『ごきげんよう

！』力強い声がマストから降ってきた。その誇らしげな
顔、顔、顔。この登櫓礼はイギリス海軍によつてはじめ
られたといわれており、海の男が別れを惜しむ最高の儀
礼である。プラスチックの『錨をあげて』が『螢の光』
にかわった。その哀調をふくんだメロデーが舷側にズラ
リと並んだ練習生へと流れてゆく。ブリッジから『帽
れ！』の号令がとぶ。岸壁と船の間に別離の感懐がビー
ンとはりつめた。ちぎれるばかりにふる帽子の波、『ボ

ツーパーツーパーツ」腹にしみわたる汽笛の音。ハンカチをふりながら小走りに船を追う若い女性。その頬に涙がひかっていた。幼な子をしっかりとさしあげて船をおくるのは乗組員の家族か。白髪のお夫婦が背伸びをしつつ去りゆく船へ手を振りつづけるのは、海へ果立つ子をはげます両親であらうか。……

「本船は、神戸を出港しますと、本州の沿岸ぞいに東京近くまでゆき、そこから一路シャトルへ直行六月二十二日到着、七月二十一日ハワイのマウイ島カフルイを訪問、八月二十八日東京へ帰港の予定です。練習生はね、東京、神戸両商船大学の航海科の六八名と商船高校機関科の二〇名。そのほかわれわれ乗組員の六五名です」

運輸省航海訓練所練習船日本丸（二、二八五総トン）の池田勲船長は、たくましい男たちをあずかる身ながら、なかなかの静かな温厚そのものの方である。その人柄が言葉のはしばしにうかがわれ、とても七つの海をかけまわる人にはみえない。

「いやあ、口下手でしてね。社交はうまくないですな。信州出身ですよ。大正八年十月生れでね。本船の船長には今年の四月に就任しましたよ。昭和二十八年にも一等航海士で乗ったことがあるんでね。戦争中の日本丸は、マストをとりはらって、内海で石炭運びをやっていました。そう、そう、二十八年にこの姿にかえって、戦後はじめてハワイへゆきました。とても歓迎されましたね。なにしろ十何年ぶりのことですよ。嬉しかったね」

日本には現在、練習船としては帆船で日本丸、海王丸と北斗丸、大成丸、銀河丸、進徳丸の汽船練習船がある「商船教育―航海科の訓練には、明治の頃から帆船練習をやってきたのです。船員としての基礎知識の養成には一番適しているんじゃないですか。日本丸は昭和五年一月二十七日、神戸の川崎造船所で完成しましたね。もちろんエンジンも装備してますよ。外国の帆船ですか？

北欧の方が多いそうですね。昨年ニューヨークに世界中の帆船が二十数隻集まりました。半分以上は海軍のもので

す。アメリカはコーストガードがたくさんもっていますね。それと外国じや小さなヨットで家族づれで楽しみ皆で海に親しんでいる。仕事は仕事、遊びは遊びと割りきっているのか、実にみていてうらやましい。日本じや海国日本なんていうわりに案外海に馴染む人は少ないようですね」戦前の商船学校は軍の果たす役割りがほとんどで、国の保護で経費も国家が負担していた。現在は船そのものは国で運営され乗組員はすべて公務員である。練習生は食事のみ支給をうけ服装関係は自己負担で国立大学の学生となんらかわらないという。練習生も戦前のそれとくらべ現実的になっており、自分の考えをはっきりいうのは、進歩じゃないかと池田船長は、わかりのいい親爺ぶりを発揮していた。

「たくさんのお客様をあずかっていますのでね、やはり気苦労が多いですね。事故をおこさないか、病気は、ケガは……。イヤなことですか？なんといいつつ船酔いが一番ですね、ニユーフェイスが百人おればその百人は必ず一度はやられる。一週間ぐらいグロッキーになるものもありますよ。でも病気じゃないんで課業は休みません。台風ですか。やはりすごいですよ。波高十メートルくらいで揺られますから。メインマストの高さはキールから五一・五メートル、この上で帆をたんだら、ひろげたり、またヤードを動かすのは、ロープでしよ。お互いに和の精神がないと、船の生活はだめになりますよ」

帆船の醍醐味は、天気のおちついていいる時や貿易風帯を走る時の爽快さだそうだと。今回の遠洋航海の大半を帆走するというが、風がなけりや吹いてくるまでノタリノタリの航海とはあいなる。「まったく浮世ばなれしていますよ」そして海の生活はすっかりしていいいと、次代をになうシーマンを育てる池田船長はいきった。

タグボートが日本丸のそばを離れた。濃紺の制服に身を固めた池田船長はキャプテン・ブリッツェから挙手の礼を岸壁になげかけた。船首を南にむけると、微速で日本丸は八重の潮路へのりだしていった。（神戸銀行提供）

A black and white photograph of a baseball game in progress. A batter is swinging at a pitch, while the pitcher and catcher are in position. Spectators are visible in the background.

[illegible]

一級の美技に酔う／＼



美しさを創る...

アスター・ニュートン

トア・ロード③1818

センスで選ぶ
ファンシー・クロック



美田時計店

神戸・元町3丁目
TEL 33-1798・8798



*ポートタワーの見える港で

千鳥格子を着る

福富芳美〈神戸ドレスメーカー女学院院長・大丸顧問デザイナー〉

初夏の青空に赤いポートタワーがくっきりとそびえる神戸港。水上署のパトロールランチの旗が磯風にはためいて、働く人々の頬も、小麦色に陽焼けして生きとじています。

神戸っ子の初夏の装いに今月は千鳥格子を選びました。千鳥格子は昔も今も変わることなく、絹でも、ウールでもあうポピュラーなパターンですが、ドットや縞のようにスポーティな感覚が強くないで、ドレッシイにもきこなせる普遍性のある柄です。

初夏にふさわしく麻風の感じがするウール地の白と紺の千鳥格子。麻は今年の人気ものです。シルエットは全体に若々しく、スカートはパネル付のフレヤーで、上着はきりっと短い丈にして、身体にシェーブされています。袖は今年流行の短かいフレンチスリーブ。衿は四角い感じの立カラーで白い大きなボタンが、一段と若々しさをみなぎらせる役目をしています。千鳥格子の柄が大きいので背丈の低い方よりも大柄な背の高い方におすすめしたい装い。のびやかな、さわやかなデザインは港の初夏にふさわしいツーピースです。

*今月のモデルのお嬢さんは、**渡辺節子**さん（23才）です。神戸高校の出身で S.38年度の海の女王。旅行が好きで、特に湖のある風景を訪れるのが楽しみ、北海道の夏の摩周湖へぜひゆきたいワ、と美しい瞳をきらめかせるチャーミングな神戸っ子です。

カメラ / 杉尾友士郎





ステッキオカダのユニークコーナー♥左より・イタリア製の砂時計 ¥ 4,800 イタリア製ヴェニス人形 ¥ 1,200 中国西歴907~960年時代の軍馬焼物 ¥ 40,000 フランス製デュボン社ライター ¥ 32,000 スイス製オーディマビゲの高級女物時計(18K) ¥ 440,000 ドイツ製目覚め懐中時計 ¥ 24,000 中国古陶壺 ¥ 16,000 イタリア製ペンダント ¥ 3,200

—— 高級舶来雑貨とステッキの店 ——

ステッキ オカダ 三宮生田筋
TEL 031198



6月の髪——

プチ・フランス



西野 明 〈ヘアーデザイナー〉カットも

6月の髪は新しいヘアモード「フランス」をとりあげてみましょう。「フランス」は、フランスらしい感覚でこじんまりとまとめた中にバラエティのある豊かな動きをみせたデザインです。

シャンソンに唄われる、あじさい娘のようにプチットな感じと、リズムカルな動きを、全体に浮きあがるふくらみの中に表現して、裾横をシャープにカットしてひきしめてあります。六甲の山小屋の廻りにアジサイの花が濃く、淡く、紫の色で彩る明るい季節にふさわしい髪です。

カメラ / 杉尾友士郎

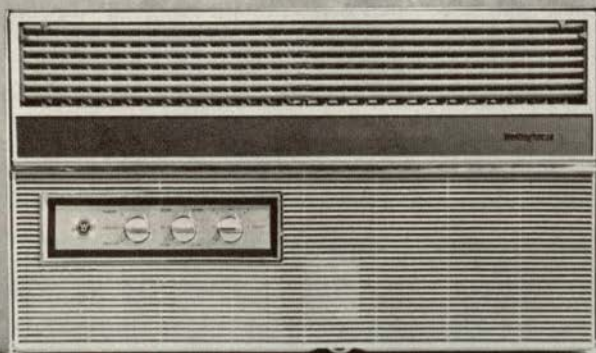


You can be sure.....if its **Westinghouse**

MDE-091型 ¥195,000 〈8~10畳用〉

MHE-101型 ¥210,000 〈10~12畳用〉

MHE-152型 ¥265,000 〈15~20畳用〉



株式会社 神戸市葺合区磯上通 5 丁目 1
TEL 〈23〉 5 4 0 2



フォルクスワーゲン 1200 セダン ¥950,000

取扱車種 フォルクスワーゲン、メルセデス・ベンツ、キャデラック、ビュイック、ボクスホール、ボルボ



神戸ヤナセ

神戸の
オフィス街の朝
それは
働く人々が
町にあふれでる時
町は眠りから覚め
そこに
新しい活力が
みなぎる

兵庫相互銀行

百十四銀行

朝の神戸市役所・花時計前で



おもちゃの店

カ メ ヤ

元町通3丁目 ㊟0090
三宮センター街 ㊟4969

紳士シャツ

大和屋のシャツ

三宮センター街 ㊟6956

美しさを創る洋装店

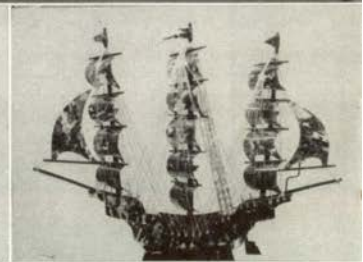
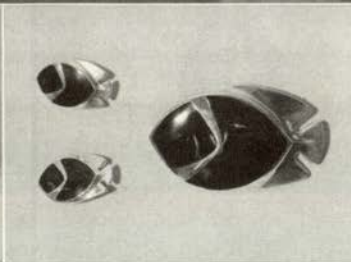
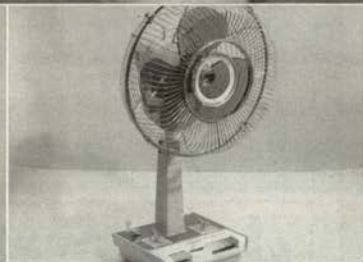
装 苑

三宮店・三宮町1 ㊟2038
六甲店・灘将軍通 ㊟1717

男子洋品の店

フナキヤ

元町通3丁目 ㊟3617



舶 来 服 飾

マルエス

元町通 3 丁目 ㊦ 6541

あらゆる電気製品の店

元 町 電 機

元町通 6 丁目 ㊦ 3701 ~ 5

FASHION ACCESSORY

AKIRA

三宮センター街 ㊦ 4895

センスあふれるベッ甲

太 田 鼈 甲 店

元町通 1 丁目 ㊦ 6195

涼しさと
美しさのある
ブラウス



夏のパジャマと
ネグリジェ



SUGIYA

トアロード 市電大丸電停前 ㊿ 3 4 3 6



紳士服飾・婦人服飾

セリザワ

紳士服飾・大丸前 ㊿ 3 9 0 0
婦人服飾・大丸前 ㊿ 1 6 9 5
センター街 ㊿ 4 6 2 4
姫路やまとやしき ㊿ 1 2 2 1

パリの東駅から八時十五分に発

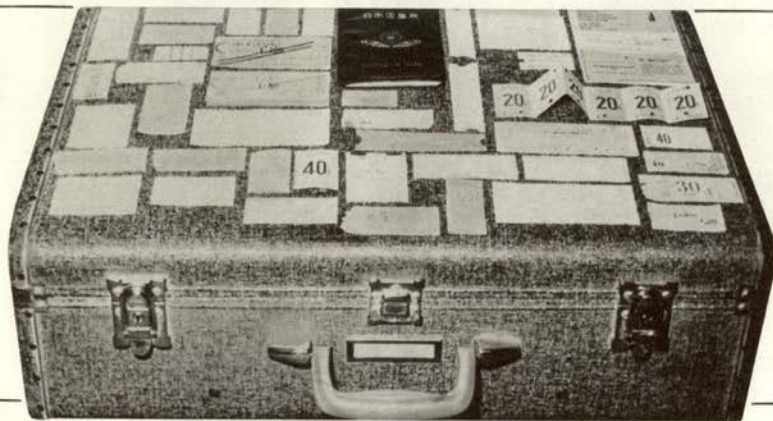
車したスイス・パーゼル行の急行列車は、ゆつくりと朝もやのパリ市街を走りぬけてゆく。定刻の発車であった。私の予約席は十二号車四十五番、窓側の席である。パーゼルまで二等切符五十一フラン八十サンチーム（約三千八百円）十時間ほどの旅である。座席券に記された番号の室をみつけてドアをひくと、八人の定員のそこには既に五人の乗客が座をしめていた。トランクを荷棚にあげて挨拶をかわしたが、二等客というのはどの国でも同様に気どっていない。パリの街をぬけ、汽車がスピードをあげた頃には、同室の乗客はすっかりうちとけてしまった。

銀紙をカサカサはずしてチヨコレートをさしだしたボルドーに住むというフランス人の老夫妻は最初に声をかけてきた人である。「日本人ですね。ボルドーは魚のおいしいところなんですよ。魚をよく食べるといふあなたの国は……」共通の話題を「魚」にみつけたということが純朴な地方人の感覚でうれしかった。またヘーシングを育てた道土さんがボルドーで道場をもっているということや私が来仏のおり、道土さんの家族と同船したことさらに話がはずむことにもなった。隣に並んで三人、さわやかにオーデコロンの香るお嬢さんたちはパリエージュで休暇旅

パリ通信 ⑩



旅 ヨーロッパ2等切符の



佐藤昭年

（芸術美術部門留学生・在パリ）

行でスイス周遊に行くのだそうだが彼女たちは、映画「砂の女」のカメラ・ワークを賞讃して日本人にはなをもたせる。一しきり、なかなか会話の続いたあと「ボルドー氏」がたばこをすいに廊下に出たのをきりに、奥さんは、窓ガラスを拭いて外を眺め、パリエージュたちは、週間誌をひろげる。私は窓外に走り去るオレンジ色の切妻の屋根をなつかしくみつめる。ゆたかに繁った牧草や赤い土のシヤンパーニュの平野にいつの間にか淡い太陽がさしはじめていた。車内販売人の影が大きくコンパートメントをよぎるころ、スイスは近くなってきた。心なしか空気の澄明さがましたようである。

夕陽のさすパーゼル駅に降りたつてホームの端にあるフランス・スイス両国の出入国事務をする窓口でスタンプをうけ、続いて税関に入る。パスポートをペラペラめくって、日本人ですね。パリの美術学校の学生で、スイスには美術の研究旅行ですかなどと、こちらの云うことをみんな云ったあと、巧みな日本語のアクセントで「よいご旅行を」と、荷物の検査は全然しない。

自動ロッカーにトランクを入れショルダーバッグだけになる。今夜の宿はスイス人のバウマンさんの家庭にお世話になることになっている。



ern mit geschmackvollen
gibt, kennt den Wert einer
Krawatte

Zu jeder Tageszeit zu jedem Anzug
die richtige PELO-Krawatte. Wun-
schen Sie noch mehr?

Ein PILZ-Taschentuch? Es gehört dazu.
guten Geschmacks: PELO-Krawatte
PELOER & LÖNN VEREINIGT KRAWATTEN
PELO-PILZ AG TASCHENTUCHWERKE

ネクタイ

元町バザー

神戸×元町 TEL 331401

暮しのバラエティ

ネクタイ



六月の雨のきれ間に、くっきりとビルの谷間を浮かばせて、ぬけるように青い空が、ミナト神戸の夏が近いことを知らせます。昼休み時の雨に洗われた舗道には、もうすっかり背広姿の身についた新入サラリーマンがゆかいます。

そこで、今月は元町一丁目にあるネクタイ専門店「元町バザー」の御主人小林延光氏をお訪ねしていろいろとお話をうかがいました。

「元町バザー」は昭和20年11月に、ネクタイの卸し・小売りの専門店として開店し、今では神戸っ子はもとより神戸に通勤するサラリーマンなら一度は立ち寄ってみたいという渋いセンスにあふれるお店です。



クラバット

ヨーロッパではネクタイのことを「クラバット」とよんでいます。フランスのルイ14世の時代に、「クロワット連隊」の兵士達が首に巻きつけるスカーフを蝶のように結んでいたのを見て、おしゃれなパリジャンが『これはステキだ』と、マネをしはじめたものがヨーロッパ中に流行し、クロワットがなまって「クラバット」と呼ばれるようになったのです。その後、結び方は段々と派手になりフリルやレースをあしらったものもあらわれました。現在のようなネクタイの形に落ち着いたのは19世紀初めの頃からです。



ネクタイはアクセサリ

ネクタイは男子服飾の大切なポイントです。あくまでもスーツとのつり合いを考えて選びましょう。

初めてネクタイを選ばれる時は、例えばスーツの色は紺またはグレー等の時は無地のネクタイを一本もちまし

よう。色は紺・グレー・エンジのいずれか。その他、縞タイと紋柄のタイとを一本ずつもって、紺のスーツにはグレーのタイを、グレーのスーツには紺のタイを、という風にスーツの色とのうつりをよく考え、色の濃淡、明暗とのコントラストをつけるのが、上手な選び方のポイントです。

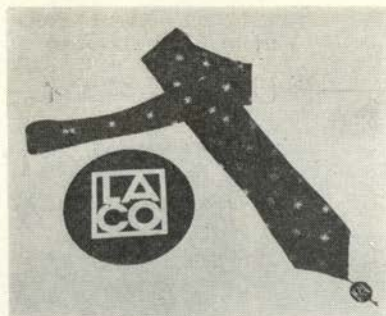
最近のネクタイの巾はやや広い目(6cm)にうつっていています。ネクタイは年令にこだわらず、派手でも地味でも自分の洋服の色、好みにあわせて自由に選ぶことが大切です。



輸入品と国産品

ようにネクタイは「時」「場所」「場合」を考えて自由に切り替えて、同じ洋服で楽しむのが、男子の唯一のおしゃれの見せ所だといえるでしょう。

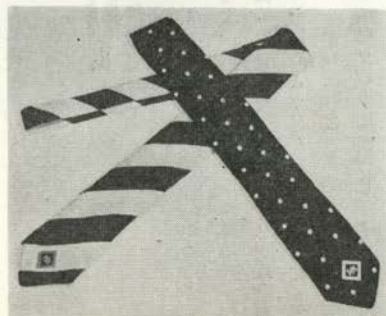
元町バザーでは、輸入品も数多く取りあつかっています。染色の国ドイツを主とし、ブランドはペロタイとラコタイ。ペロ社とラコ社の日本エージェントとして卸しと小売りを一手に引受けています。



SILK ¥ 2,800



SILK ¥ 2,000



PELO ¥ 1,300



時・場所・場合に合ったネクタイを

例えば、今アナタはご通勤に、ダークスーツに目立たないビジネスタイを結んでお出かけになりました。そうすると退社後のお招かれの場合には、別にグレーの薄目のタイを用意していつて結びかえます。それでもうアナタは立派にフォーマルな装いとなるのです。また、昼間のあらたまった訪問などの場合には、濃い地色の水玉、又は小模様ネクタイと結びかえますとOKです。この

輸入品と日本品とを較べてみてすぐに目につくのは、染色技術の差でしょう。ドイツのネクタイは「メタリック加工」がほどこされています。このメタリック加工というのは、絹糸に錫を加工したもので「光沢を帯びた鮮麗な色」が大きな特長で、しわになりません。日本品もいいものが沢山そろっていますが、残念ながら染色の色では、ドイツ品にまだまだかないません。






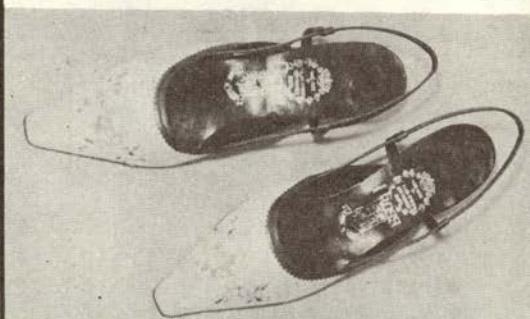
MCGREGOR

神戸マックグレガーショップ

サカエ

元町2丁目㊿7885

クロスの店内に
夏がそろいました

靴の専門店 **クロス**

神戸 トア・ロード TEL ㊿ 0998
代表 ㊿ 1781
大阪 阪神百貨店 TEL (361) 1201



●仕事の後で飲むビールのさわやかな
季節。三神ビル屋上ビヤガーデンもご
利用ください。(TEL (33) 5520)

ビヤホール・レストラン

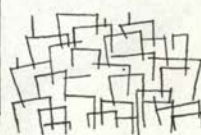
1-1-11-

大丸山側③1422・6457

港の見えるレストラン

コラル キタノ

午前11時開店



Restaurant
CORAL KITANO



お手頃なお値段と行届いたサービスが

神戸 北野クラブ

TEL (23) 225 / 代表